

日時 平成29年7月23日
午後6時～
場所 八代自治会館



H 2 9
八 代 地 区
市 長 の
ま ち づ く り
ふ れ あ い
ト ー ク

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 昨年度等のふれあいトークの対応
状況について
- 4 市政の概要及び
地区の事業概要について
- 5 要望及び質疑応答
- 6 総合計画後期基本計画について
- 7 閉会あいさつ

市長あいさつ

昨年度等のふれあいトークの 対応状況について

対応済

- 83-草刈り・側溝の泥上げ
- 97-側溝清掃（胡桃・針木地区）
- 99-草刈りの委託料（針木地区）
- 402-100歳体操

29年度内

- 92-防災教育

可能

30年度以降

- 87-新文化施設
- 399-道路補修

未定

- 82-城端線氷見線直通化
- 90-川の土堆積（磯辺地区）

参考意見

84,98,400-イノシシ対策、 86,398-国見地区の携帯不感、 88,401-漁業文化交流センター、 89-NPOバス、 91-介護保険料、 403-高齢者福祉
 404-空き家対策 **不可能** 85-小型の救急車

市政の概要

「住みたい街」・「働きたい街」・「育てたい街」の 3つの氷見元気プロジェクト

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～

II 働きたい街
～働く場所の創出で元気な氷見市へ～

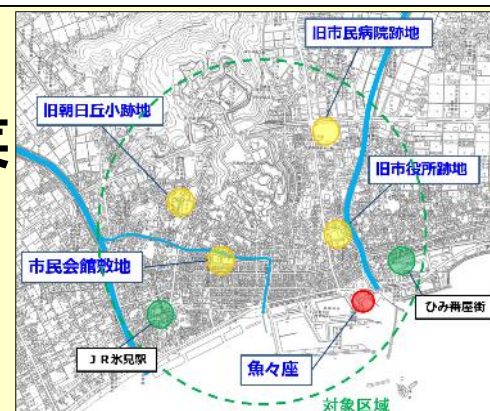
III 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～

I 住みたい街 ～いのちと暮らしを守る～ ①

拡充

グランドデザイン調査検討事業

予算額:954.2万円



JR氷見駅からひみ番屋街まで、市街地全体のグランドデザインを描き、観光客誘致、防災、文化情報発信など、4つの公共空地の利活用方針の策定及び漁業文化交流センターの活用について検討します。

I 住みたい街 ～いのちと暮らしを守る～ ②

新規

都市計画再構築事業 (都市計画マスタープランの見直し等)

予算額: 1,341.6万円

既存の都市計画マスタープラン(平成17年作成)を見直し、まちづくりの目標や数値指標を達成するために必要な事業を記載した都市再生整備計画を作成します。

※都市計画マスタープランとは・・・

地域の特性を踏まえたまちの将来像やまちづくりの方針等を具体的に示し、無秩序な開発の抑制や適切な土地利用の誘導など計画的な都市の形成を図るために定めるものです。

I 住みたい街 ～いのちと暮らしを守る～ ③

新規

地域活力施設整備支援事業

予算額: 1,000万円



自治会が自主的、主体的に実施する小規模な道路・水路や公園などの社会資本の整備等についての必要な経費を補助します。

I 住みたい街 ～いのちと暮らしを守る～ ④

新規

がんセンター整備予定地での埋蔵文化財 試掘調査費【病院事業会計】

予算額:360万円



金沢医科大学氷見市民病院でのPET-CT導入によるがんセンター整備に向け、埋蔵文化財試掘調査を行います。

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ①

新規

世界農業遺産調査検討事業

予算額:572.3万円



400年の歴史を誇る定置網や、国指定天然記念物のオニバスやイタセンパラと共生する農業資産等について、日本農業遺産及び世界農業遺産の認定を受けるための準備に必要な調査・検討を行います。

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ②

拡充

魚食文化リーディング事業

予算額:2,769.1万円



市内の食関連事業者(魚食だけでなく食関連全般を対象を拡大)の売上向上を目的として行う新商品の開発実験や販路拡大等を検討します。

(国の地方創生推進交付金事業の活用)

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～ ③

新規

漁業文化交流センター管理運営事業

(ひみ漁業交流館魚々座を改称)

予算額: 1,115万円



氷見の伝統ある漁村文化を伝承・展示し、世界農業遺産の認定に向けた情報発信拠点として、氷見市漁業文化交流センターを平成29年7月14日から開館しています。

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ①

第2子保育料無料化関連予算

拡充

民間保育所等施設給付事業

予算額: 2,500. 7万円

多子世帯子育て支援事業

予算額: 345. 6万円



保育所や幼稚園、認定こども園に入所する1歳以上の第2子の保育料を7月から無料化しています。

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ②

第2子保育料無料化関連予算

新規

家庭で子育て応援金給付事業

予算額: 1,260万円



満1歳から満3歳になるまでの間、第2子以降の児童を保育所や認定こども園に預けずに、家庭で保育される世帯に対し、対象児童1人につき月額2万円の「家庭で子育て応援金」を支給します。

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ③

拡充

放課後児童対策事業

予算額: 186.8万円



学童保育の充実を図るため、氷見児童育成クラブ(いきいき元気館)における学童保育時間を22時まで延長しています。

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～ ④

拡充

小中学校ICT環境整備事業

予算額: 3,050. 3万円



小学校・中学校の学習環境向上を図るため、全小中学校普通教室及び特別支援学級への電子黒板整備、及び全小中学校それぞれ1クラス分のタブレットパソコンを整備します。

八代地区の事業概要

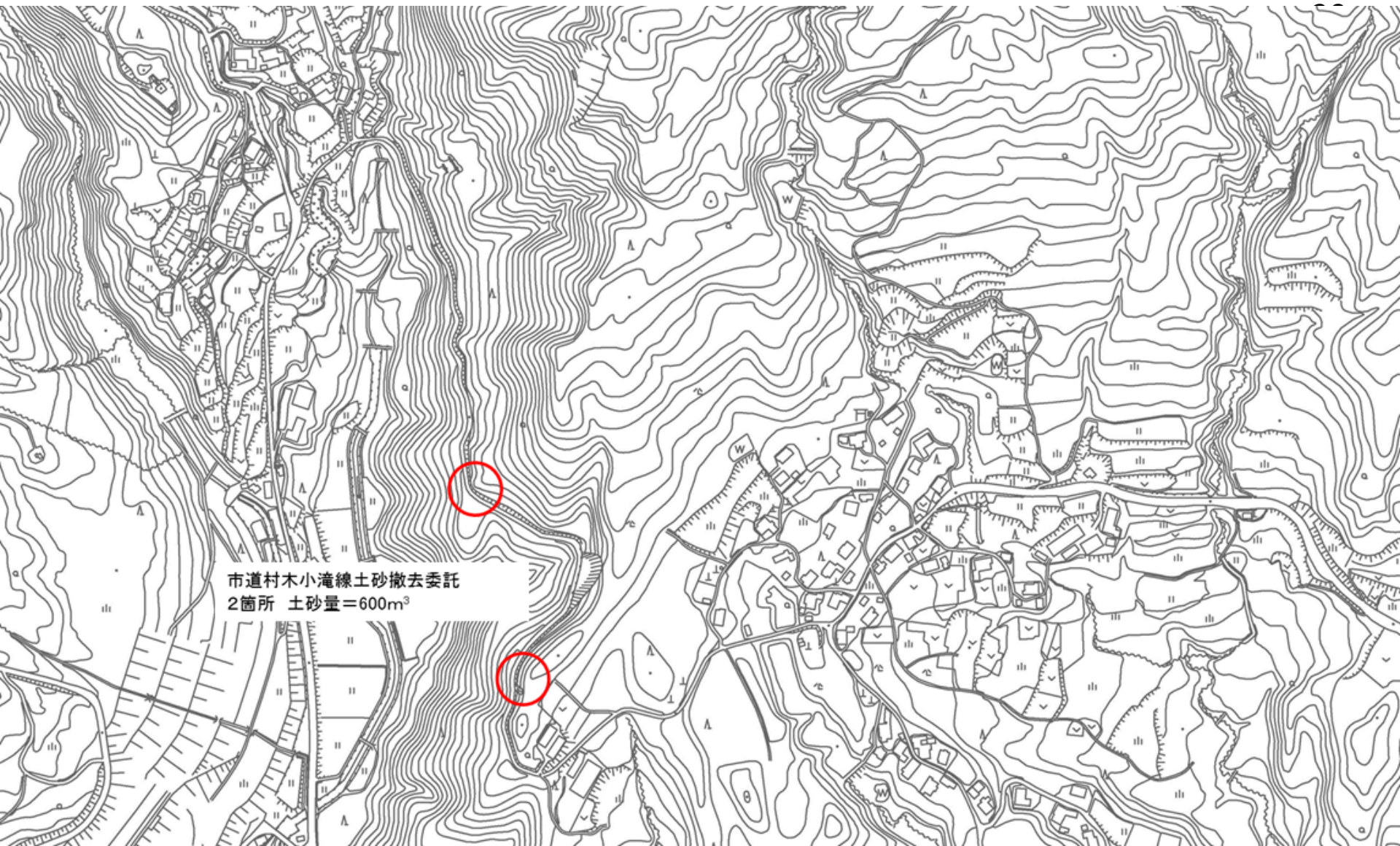
■地区の工事箇所

4

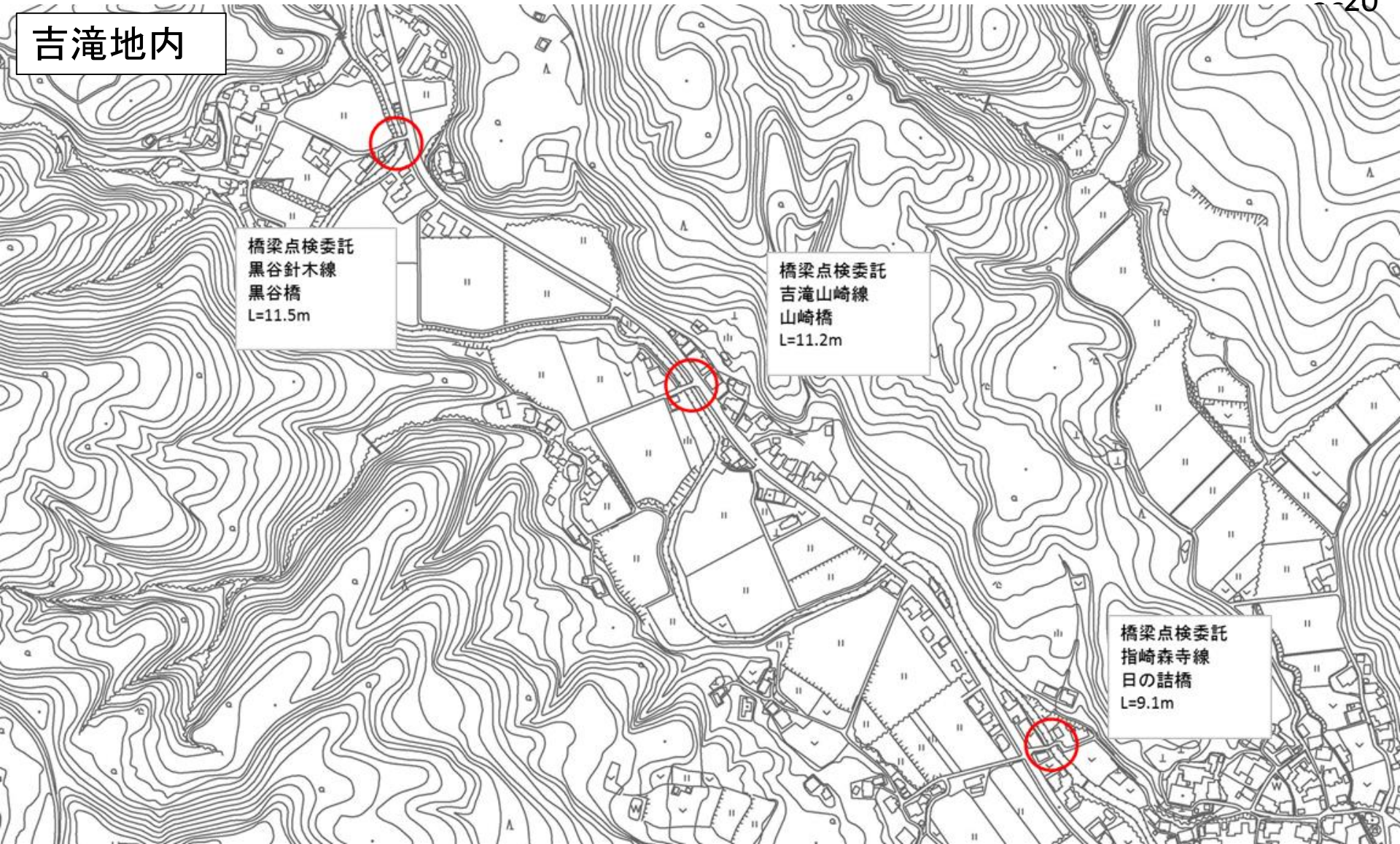
29まちづくり
ふれあいトーク

| 実施年度 | 工事名 | 工事(業務)場所 | 契約(予定)日 | 完成(予定)日 | 契約金額または予算額(円) |
|------|------------------|-------------|----------|-----------|---------------|
| H29 | 市道村木小滝線土砂撤去委託 | 小滝 | H29.8.25 | H29.9.30 | 4,449,300 |
| H29 | 市道橋梁点検業務(その6)委託 | 吉滝地内 3箇所 | H29.7.26 | H29.11.10 | 780,000 |
| H29 | 市道磯辺村木線測量設計委託 | 磯辺 | H29.4.21 | H29.8.31 | 3,017,520 |
| H29 | 市道磯辺村木線道路改良工事 | 磯辺 | H29.11.末 | H30.3.31 | 8,000,000 |
| H29 | 八代公民館(旧八代中)床改修工事 | 八代公民館 | 未定 | 未定 | 827,000 |
| | | | | 計 | 17,073,820 |

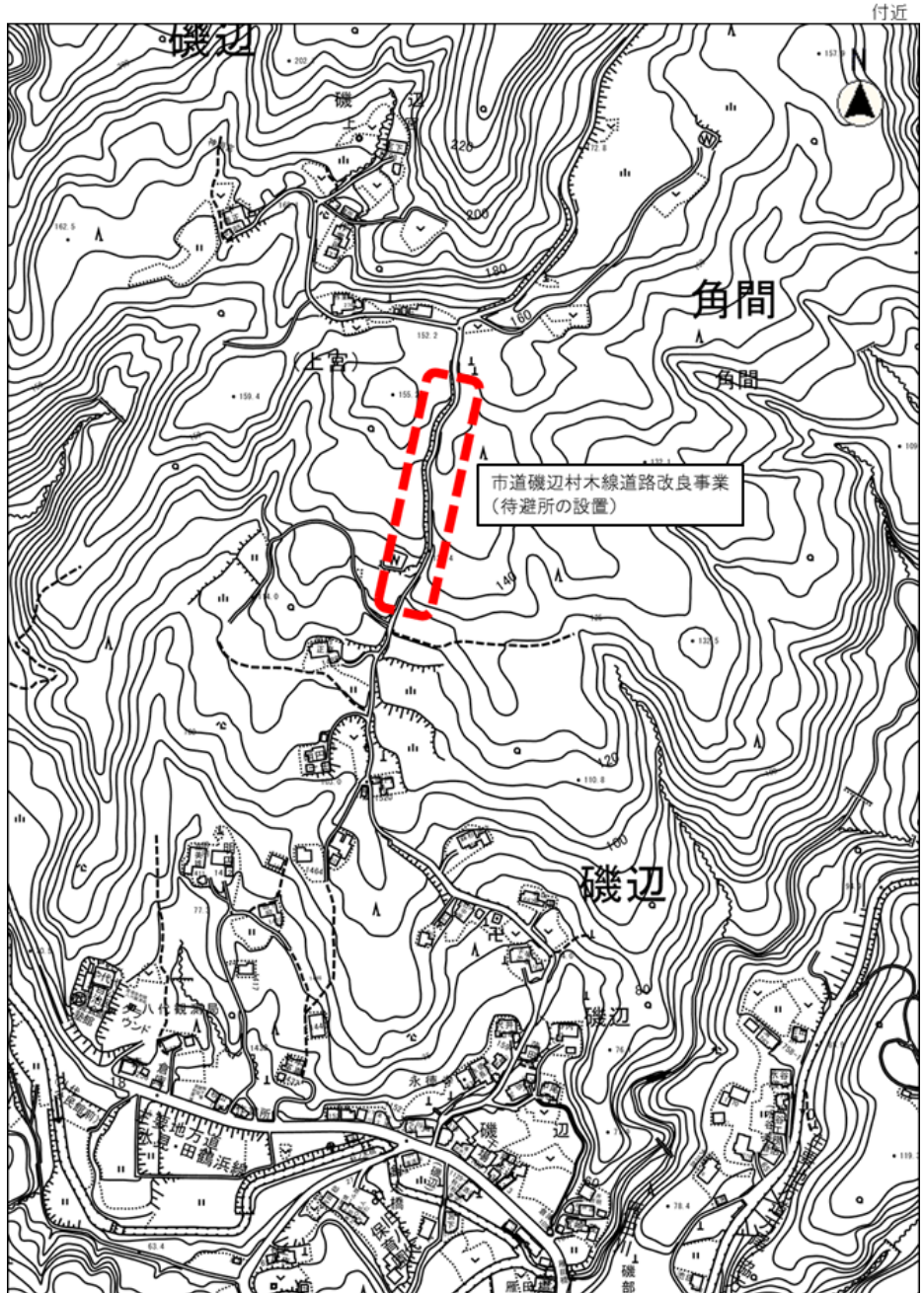
18



吉滝地内



市道橋梁点検業務(その6)委託(黒谷橋、山崎橋、日の詰橋)



市道磯辺村木線道路改良工事

■工事以外の事業

4

29まちづくり
ふれあいトーク

22

| 実施年度 | 実施事業名 | 具体的な内容及び箇所 | 補助等金額 (円) | 担当課 | 備考 |
|------|-------------|--|--------------|-------|----|
| H29 | NPOバス運営推進事業 | NPO過疎地バス路線支援事業費補助金(磯辺線) | 5,000,000 | 都市計画課 | |
| H29 | 地域防災力向上支援事業 | 地域防災訓練に対する補助金 | 100,000 | 地域防災室 | |
| H29 | 道路整備地域支援事業 | 角間(中田浦)地区 簡易舗装1式 | 298,516 | 建設課 | |
| H29 | 多面的機能支払交付金 | 農地保全活動(草刈り・泥上げ等) 農村環境保全活動(花壇の造成等)へ支援 吉滝(757,560円) 中田浦(288,900円) 胡桃(948,480円) | 1,994,940 | 農林畜産課 | |

| 実施年度 | 実施事業名 | 具体的な内容及び箇所 | 補助等金額 (円) | 担当課 | 備考 |
|------|----------------|---|--------------|-------|----|
| H29 | 中山間地域等直接支払 | 農業生産活動維持のための江ざらい 農業施設の整備(農道、水路等の補修) 吉滝(1,458,962円) 中田浦(722,728円) 胡桃(4,491,262円) 城戸(575,520円) 針木(959,069円) 村木(672,886円) | 8,880,427 | 農林畜産課 | |
| H29 | 環境保全型農業直接支払交付金 | 生物多様性保全等に効果の高い営農活動への支援 くるみ営農組合(594,680円) 村木集落協定(37,840円) | 632,520 | 農林畜産課 | |
| H29 | 水と緑の森づくり事業 | 里山林整備(竹林等整備) 吉滝地区 | 1,868,280 | 農林畜産課 | |

■工事以外の事業

4

29まちづくり
ふれあいトーク

24

| 実施年度 | 実施事業名 | 具体的な内容及び箇所 | 補助等金額 (円) | 担当課 | 備考 |
|------|---------------|------------|--------------|-------|----|
| H29 | 地域コミュニティ活性化事業 | 健康ウォーキング教室 | 19,000 | 中央公民館 | |
| | | | 18,793,683 | | |

要望及び質疑応答

現地調査

- ①胡桃～国見 法面の石垣露出
- ②小滝 割田水路の土手崩れ箇所
- ③村木 防火水槽付近の小規模地滑り

平成29年度要望書(吉滝自治会)

| 要望項目 | 対応内容 | 担当課 |
|-----------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| 市道に架かる橋に安全のための柵(ポール)を設置について | 橋の構造等を確認の上、最適な方法を検討いたします。 | 建設課 道の管理担当:河端 30-7070 |

八代地区事前質問

| 要望項目 | 対応内容 | 担当課 |
|--|--|--|
| <p>(自治会館の改修工事) 6月議会で補正予算がついたと聞いたが、いつごろ工事をするのか。今後の見通しを教えてください。</p> | <p>近日中に地元と打ち合わせを行いたいと考えています。都合が悪くなければ、8月中に工事を行いたいと考えています。</p> | <p>教育総務課 総務企画担当: 東軒 74-8211</p> |
| <p>(過疎対策)市ではどのようなことをしているのか。八代地区の住民としてすべきことは何か。他地区の取り組みは何かあるのか。</p> | <p>少子高齢化や人口減少が進んでも、地域コミュニティや地域活動を維持していく仕組みとして、概ね旧町村単位の21地区を枠組みとした「地域づくり協議会」の設立を支援しています。この協議会は、住民がみんなで地域の課題について考え、その解決に向けた取り組みやまちづくりを推進するもので、地域住民や自治会、地区社協、消防団などの各種団体が結集した組織となっています。 現在、その協議会は仏生寺、久目、宮田、加納、速川、東の6地区で設立されており、地域防災マップの作成や農産品の6次産業化など、それぞれ地域が独自の活動を進めています。</p> | <p>企画政策課 地域協働推進班: 舩田 74-8013</p> |

| 要望項目 | 対応内容 | 担当課 |
|---|--|---|
| <p>(鳥獣外対策)いのしし対策が電気柵、檻となっているが削減効果が本当にあるのか。エサとなるものをなくせというが、カキや栗の木があるのが田舎である。檻について昨年12月に要望したが、順番待ちといわれた。その後、一向に連絡がない。いつ設置予定なのか。もっと地元で親身になってほしい。蛇が島のアオサギ対策をしていると聞かすが、その鳥が山間部の田に入るとは、苗を倒してカエルやオタマジャクシを捕食して困っている。アオサギの捕獲駆除はできないのか。</p> | <p>鳥獣被害対策については、第1番目に野生動物の餌となる放任果樹など除去や身を隠せる草の刈り取りなど、集落環境管理を地域ぐるみで取り組むことが重要であります。</p> <p>2番目に、電気柵などの侵入防止柵を適正に設置管理し、農作物を守ることで、農作物を野生動物に与えないことです。</p> <p>3番目に捕獲となりますが、餌を排除することで効率的に加害個体の減少につながります。</p> <p>平成28年度の広報ひみにも記事を連載して啓発しています。</p> <p>八代地区には、現在、地区からの要望により氷見市鳥獣被害防止対策協議会が貸し出ししている捕獲檻が12基、地区で設置された捕獲檻が13基の合計25基の捕獲檻があります。今年度の捕獲檻は、6月補正で予算化して発注しており、要望をいただいた村木地区と磯辺地区に設置する予定にしております。</p> <p>捕獲檻設置にあたっては、放任果樹、収穫残渣など野生動物の餌となるものを排除すること、そして、農作物を侵入防止柵で守ることを地域ぐるみで取り組まれ、捕獲効率を高めるようお願いいたします。また、今年度は、集落ぐるみで放任果樹の伐採をされる活動に対し助成を行いますので、取り組まれる場合は農林畜産課にご相談ください。</p> <p>アオサギ等の有害鳥獣捕獲は、地区から被害発生による駆除要請を踏まえて実施しています。今年度は6月11日に角間、胡桃地区で銃器による駆除を行いました。</p> | <p>農林畜産課 農業畜産・いのしし等担当： 高野 74-8086</p> |

| 要望項目 | 対応内容 | 担当課 |
|--|--|--|
| <p>(NPOバス)500万円上限の定額補助金では今後のバスの買い替えなどできないということを再三、運行補助を手厚くしてほしいと要望申し入れしているが、方針が見えない魚々座運営などに税金投入するくらいなら、NPOバスにもっと補助してほしいのが本音である。</p> <p>事務などを地元がする方式ではなく、将来は市営にする考え方は？など。</p> <p>内閣官房長官賞も受賞し、今月も福井から視察があるが、市の親身の対応を期待したい。</p> | <p>路線運行費補助金と車両等購入費補助金について、市といたしましては、限られた財源の中で、公平性を考慮し、現在の3法人4路線の運行方法やご意見等を比較、検証しながら、今後の補助のあり方について、再検討していきたいと考えています。</p> <p>八代地区におかれましては、現在まで、便数の減など支出の削減に努力されておられますが、今後は収入の増について検討していただければと考えています。</p> <p>NPOバスの運行につきましては、地域の方のニーズとご協力がなければ成り立たないと考えていますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。</p> | <p>都市計画課 公共交通担当 栗屋 30-2949</p> |

| 要望項目 | 対応内容 | 担当課 |
|--|---|--|
| <p>(独居老人のゴミ出しについて) ペットボトルの回収ステーションがJA八代支所にしかなく、年寄りが運んで来られない状況。先般、環境課の職員にも来ていただいたが、ゴミステーションの増設は回収業者の費用面が増えてしまうことから無理といわれた。 市では10年後のビジョンというが、5年後のすぐ先には、生活ができなくなる恐れがある高齢地域について、どう考えているのか。</p> | <p>ペットボトルの回収ステーションの増設については、八代地区の高齢化の事情にかんがみ、中田浦公民館に設置する方向で地元の皆様と協議をしています。</p> <p>高齢者のゴミ出しについては、地区社協を中心とした生活支援サービス等の検討・実施とともに、持続可能な地域を構築するため「安心生活創造事業」などの取り組みを引き続き支援しています。</p> <p>加えて、平成29年7月からは地域における高齢者の支え合い活動等の体制整備を推進するため、「生活支援コーディネーター」を配置しました。</p> | <p>環境・交通防犯課 リサイクル推進担当:大浅 74-8082</p> <p>福祉介護課 長寿・生活支援担当:西中 74-8111</p> |
| <p>(携帯電話不感について) 胡桃地区は電波塔設置されて携帯電話が入るようになったが、国見地区はあいかわらず電波がこない。このことについて改善できないのか</p> | <p>国見地区については、7月14日に現地で確認したところ、ソフトバンクは使用できましたが、他の2社は使用できませんでした。国の鉄塔整備事業は、いずれの通信事業者も不感の場合を対象とするものとなっているため、市としての整備は難しいと考えており、通信事業者による整備に向けて、利用されている通信事業者に直接お問合せいただきたいと思います。</p> | <p>企画政策課 広報広聴担当: 高田 74-8012</p> |

総合計画 後期基本計画について

八代地区代表
向 教一 様